



## 気持ちを込めて丁寧に！

保護者会が終わり、私立高校・専修学校の受験校が決まりました。明日、願書の下書きを行います。各学校の募集要項も配付されます。体験入学などで既に募集要項をもらっている人は、明日忘れずに持ってきてください。保護者の皆様にはお願いですが、お子様と一緒に募集要項をよく読んでいただき、内容を確認してください。

また、ネット出願については、12月20日（月）から登録開始になります。下書き用紙を返却しますので、お子様と一緒に登録内容の確認をお願いします。手書きによる願書については、12月23日（木）に清書した状態で返却しますので、銀行による振り込みをお願いします。時間のない中ではありますが、1月7日（金）までに願書の提出をお願いします。

### 願書の作成について

#### ①日程について

ネット出願	紙の願書
12月14日（火）⑤⑥時間目 下書き	12月14日（火）⑤⑥時間目 下書き
12月20日（月）下書き用紙返却 ネット登録開始	12月22日（水）⑥時間目 清書
12月23日（木）申込内容確認書提出締切	12月23日（木） 願書返却
（この間に続きの登録を済ませる 受験料の振込も含めて）	（この間に銀行などで 受験料の振込を済ませる）
1月 7日（金）ネット登録完了 （願書の印刷が必要な学校は、 ここで提出）	1月 7日（金） 願書提出 （封筒や振込用紙などの忘れずに）

#### ②ネット出願の注意事項

各校の募集要項に登録の仕方が載っていますので、それに従いながら登録をしてください。住所や電話番号、出身中学校などの基本事項で間違えることのないようにしてください。申込内容確認書を提出し、さらに登録を進めて受験料を振り込むこととなりますが、**振り込んでから間違いに気づいても後で修正が効きません**。入力の際に間違いのないように、慎重に登録をしてください。

また、入学願書や受験票の印刷が必要な学校は、それぞれ募集要項をよく見て確認してください。中には受験票の印刷が可能というメールが届く学校もあります。注意深くパソコンやスマホのチェックをしてください。

各学校別にネット出願の方法をまとめた「ネット出願の概要」をよく見てください。よく分からないことがあれば、遠慮なく須浪に相談してください。

#### ③紙の願書の注意事項

ペン書きをしてから間違えてしまうことがあるかと思いますが、**修正テープを使ってはいけません**。間違えたところを二重線で消してから、その近くに正しいものを書くようにしてください。押印が必要な学校については、その二重線で消したところに印鑑を押すようにしてください。なお、印鑑はシャチハタを使わずに朱肉を使う印鑑を使用しましょう。

# 第3回実力テストについて

1月11日（火）に、第3回実力テストを実施します。これが最後の実力テストになります。これまでに勉強してきた成果を試す絶好の場です。入試に向けて自信を付けるためにも、冬休みの間にしっかり勉強をしましょう。



## 【実力テスト出題範囲】

国語…説明的文章の読解，文学的文章の読解，漢字・語句，古文

数学…1，2年の範囲，3年（円の性質（P179まで）） **定規必要**

社会…1，2年の範囲，3年（国民主権と日本の政治（P121まで））

理科…1，2年の範囲，3年（教科書P4～229 力と運動） **定規必要**

英語…1，2年の範囲，3年（Let's Listen 5（P88まで）） **リスニング問題あり**

# 公立高校の推薦希望書配付開始

今日から希望書配付が開始されます。推薦希望の意思のある人は、須浪のところまで希望書の用紙を取りに来てください。ただし、須浪のところに来る前に必ず担任の先生に自分の意思を伝えてから来るようにしてください。

また、須浪も常に職員室にいるわけではないので、以下の時間帯をお願いします。

- ① 8：15までの朝の時間
- ② 昼放課（予鈴5分前まで）
- ③ 帰りのST後（16：30まで）

自己推薦文は、志望動機や専門学科の興味・関心・適正について書いてください。1，2行で終わることなく、一番下の行までびっしり書けるようにしましょう。

**令和4年度入試 公立高校 推薦受験希望書**

公立高校の推薦受験を希望する人は、受験者本人が下記の部分に必要事項を墨のペンで丁寧に記入し、担任の先生まで提出してください。

進路指導委員会での提出期：1月26日（火）16：45締切  
※期限を過ぎたものは受付しません。

推薦受験希望書を提出する条件は、次のとおりです。

- 当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。
- 当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。（普通科を除く）
- 人物及び学習成績が優れていること。
- それぞれの高等学校の推薦選抜実施要項の推薦基準に該当すること。  
（以下の条件のいずれかに該当すること）

ア 運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有するもの。

イ 恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者。

ウ 「調査書」の「学習の記録」が優秀で、学習活動において他の模範となる者。

エ 農業、工業、商業、水産、家庭、看護及び福祉に関する学科において、進路希望が明白で、将来、当該学科に関する職業に就く意志を有する者。

見本

＜ア 運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績について＞  
（希望する学校の推薦選抜実施要項を見て、自分が該当する事項を具体的に記入）

＜イ 恵まれない環境について＞（進路説明会の資料を参照して、事由番号と内容を記入）  
該当しない場合は空欄でよい。

※必要書類については、学校で確認をしたいので、事前に提出してください。

＜エ 職業に関する学科について＞（具体的にどのような職業に就きたいのかを記入）  
該当しない場合は空欄でよい。

＜自己評価表＞  
3年間の生活を振り返り、次の4段階で自己評価をしてみましょう。  
◎：よくできた ○：だいたいできた △：あまりできなかった ×：できなかった

項目	1年	2年	3年 1学期	3年 2学期
身だしなみをきちんとすることができた。				
遅刻することなく、休校することができた。				
交通ルールを守って、登下校することができた。				
授業をまじめに受けることができた。 （担任物もちちゃんと出すことができた）				
机直・給食・清掃などの当番活動にきちんと取り組むことができた。				
係や委員会の仕事をきちんと行うことができた。				
行事にみんなと協力して取り組むことができた。				
部活動にまじめに取り組むことができた。				

※この評価だけで進路指導委員会の判定に影響するわけではありません。正直に自己評価しましょう。

体験入学の参加の有無	有	無
------------	---	---